

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

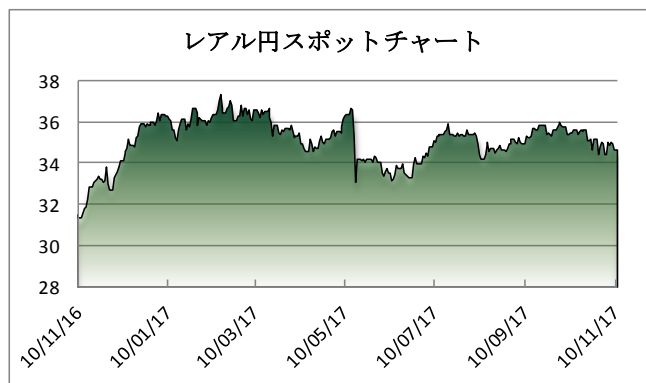
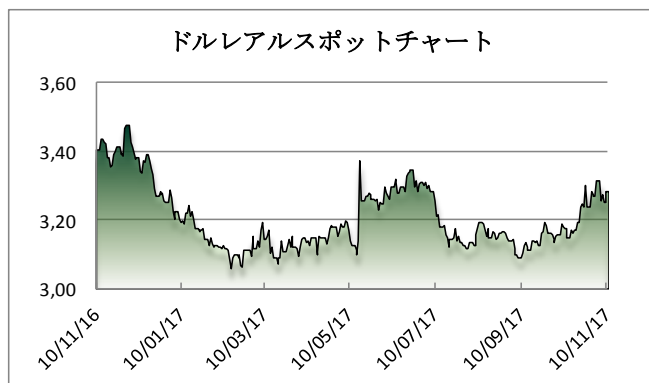
先週末のドルリアルスポット相場は、年金改革法案に対する悲観的な見方が後退しかけたものの、マーケットは依然として懐疑的な姿勢を払拭できておらず、リアル売りの展開へ。引けにかけて売りが加速すると、3.28台半ばで取引を終えた。Temer大統領は11日に発効される新たな労働法(統一労働法の改革法案は7月13日に上院本会議で賛成50票・反対26票で可決されている。施行は120日後であった)について、「ブラジルは新たな時代を迎える」と自身のツイッターに投稿。「労働法の近代化は、現代の労働者にとって適した規則になる」と発言した。また、Ronaldo Nogueira労働相も、「労働改革は経済成長に寄与する」と述べた他、「新たな労働法は労働者の権利を統合し、法的安定性を促進すると共に、雇用を創出することを目的としている」との見解を示した。

米格付会社Fitchは10日、ブラジルの長期外貨建て格付を「BB」、見通しを「ネガティブ」で据え置いた。公表されたレポートでは、「同国の格付は、財政の構造的脆弱性、政府の高債務、成長見通しの弱さ、政策決定に影響を与える歴史的な政治不安定性により、抑制を受けている」、との見方が示された他、ネガティブの見通しについては、「同国の景気回復、多額の財政赤字を伴う中長期債務安定化の見通し、また、特に社会保障改革に関連する立法議題の進展に関する不確実性が継続していることを反映した」と述べている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	11月9日	11月10日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	3,2504	3,2838	1,03%	2,96%	3,0411	3,4085
	対円	JPY	34,91	34,60	-0,89%	0,73%	37,45	32,57
	対ユーロ	BRL	3,7863	3,8302	1,16%	1,91%	3,2289	3,8714
円	対ドル	JPY	113,47	113,53	0,05%	3,56%	107,32	118,60
	対ユーロ	JPY	132,10	132,39	0,22%	2,52%	114,85	134,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	72.931	72.166	-1,05%	5,68%	78.024	59.371
CDS Brazil 5yrs		bps	177,20	179,55	1,33%	-12,20%	281,62	168,99
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,06	10,19	1,29%	1,39%	11,77	9,62
DI Future Jan18 (金利先物)		%	7,19	7,18	-0,17%	-12,37%	11,51	7,17
3 Months US Dollar Libor		%	1,4129	1,4129	0,00%	7,53%	1,4129	0,9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	191,87	191,65	-0,11%	7,97%	196,36	166,48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。